

2012年度開講 卒業研究 履修について

◆卒業研究 I・II の履修

(1) 卒業研究を履修するための条件

- ・卒業必要単位のうち 100 単位以上を修得していること。ただし、卒業必要単位数を超えて修得した単位は算入しない。
- ・コロキウム、アドバンスド・コロキアムの単位を修得していること。
- ・3 年以上在学していること。

(2) 卒業研究配属説明会

- ・開催日時：2011 年 9 月 21 日 (水), 22 日 (木) 3, 4 講時 (13:15-16:30)
- ・2 日間にわけて各研究室 (主担当教員が指導するゼミのこと) の説明を行う。両日とも出席して説明を受けること。なお配属説明会に出席することで、説明会出席点を得ることができる。

(3) 配属の方法

1) ファースト・ステージ: 配属準備

- ・研究室訪問期間: 2011 年 9 月 26 日 (月) ~ 10 月 7 日 (金)
学生は配属を希望する研究室を訪問し、どのような卒業研究指導が受けられるかを相談すること。
- ・配属希望予備調査票提出期間: 2011 年 10 月 3 日 (月) ~ 7 日 (金)
- ・配属希望予備調査票提出期限: 2011 年 10 月 7 日 (金) 17:00 文化情報学部事務室
- ・配属希望予備調査結果公表: 2011 年 10 月 17 日 (月)
配属希望予備調査結果の公表を行い、同時に各研究室の配属定員数を発表する。

2) セカンド・ステージ: 配属決定

- ・研究室面接期間: 2011 年 10 月 17 日 (月) ~ 28 日 (金)
学生は第一希望として選択する可能性がある研究室について、その研究室が面接を課する場合は必ず面接を受け面接評価点を得る。複数の研究室の面接を受けることに問題はないが、面接評価点は第一希望の配属決定にのみ利用される。また、この時点では点数は公表されないが、配属決定後、開示希望者には公表する。

- ・研究室配属のための成績通知書配布: 2011年10月24日(月)以降(予定)
- ・第一回配属希望本調査票提出期間: 2011年10月31日(月)～11月4日(金)
- ・第一回配属希望本調査票提出期限: 2011年11月4日(金)17:00 文化情報学部事務室
第一回配属希望票に第一～第五希望までの研究室名を記入し、上記提出期限までに提出すること。
→上記本調査はWeb上で代行に変更。詳細は掲示もしくは学部HPにて確認すること!
- ・第一回配属希望本調査結果公表: 2011年11月11日(金)

第一回配属に漏れた学生は、結果公表後、第二回配属希望本調査票を文化情報学部事務室で受け取り、提出期限までに再度提出する。

- ・第二回配属希望本調査票提出期限: 2011年11月14日(月)17:00 文化情報学部事務室
第二回配属希望票に第一～第五希望までの研究室名(ただし、配属定員を満たしていない研究室に限定)を記入し、上記提出期限までに提出すること。
→第二回もWeb調査に変更。対象者へメールで要領を送信するので確認すること!
- ・第二回配属希望本調査結果公表: 2011年11月18日(金)

第二回配属に漏れた学生は、結果公表後、2011年12月2日(金)5講時(16:45-18:15)にMK401で開催される第三回配属希望調査に出席し、最終決定を行う。

↓
第二回調査にて配属終了のため第三回調査は実施しない

(4) 研究室配属決定の方法

- 1) GPAは、2011年度春学期終了時までの全科目累積GPAを使用する。
- 2) 9月に開催される卒業研究配属説明会に出席した場合、1回につき0.015(両日で0.03)の説明会出席点が加算される。GPAに対して0.03の加算は学年平均のGPA付近で5～10位の差となる。
- 3) 第一回配属希望本調査の際に行われる研究室面接を受けた場合、最高0.5の面接評価点が加算される。ただし、加算は第一希望研究室の配属の際のみに用いられる。GPAに対して0.5の加算は学年平均のGPA付近で60～70位の差となる。
- 4) 第一希望研究室において、
 - ・配属希望者が配属定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。
 - ・配属希望者が配属定員を超えた場合は、

$$\text{GPA} + \text{説明会出席点 (面接をしない研究室)}$$

$$\text{GPA} + \text{説明会出席点} + \text{面接評価点 (面接をする研究室)}$$
 の高い順に配属定員数まで決定する。
- 5) 第二希望研究室において、第一希望で配属に漏れた学生全体で、
 - ・配属希望者が配属定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。
 - ・配属希望者が配属定員を超えた場合は、 $\text{GPA} + \text{説明会出席点}$ の高い順に配属定員数まで決定する。この場合、面接評価点は用いないことに注意すること。
- 6) 第三希望研究室において、第二希望で配属に漏れた学生全体で、
 - ・配属希望者が配属定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。

・配属希望者が配属定員を超えた場合は、GPA + 説明会出席点 の高い順に配属定員数まで決定する。この場合、面接評価点はいないことに注意すること。

以後、第五希望研究室までこれを繰り返す。

- 7) 第二回配属希望本調査の際の配属方法は、上記第一回配属希望本調査の際と同様に行う。
- 8) 第二回配属に漏れた学生は、最終決定のために第三回配属希望調査に出席すること。欠席の場合は教務主任が最終決定を行う。

(5) 注意点

- ・各回の調査票の提出期限は厳守のこと。提出期間を 5 日間設けているため、如何なる理由があろうとも〆切を過ぎたものは受け付けない。また、本調査票の代理提出は認められないことに注意すること。
- ・研究室面接期間は厳守のこと。面接期間を 2 週間設けているため、如何なる理由があろうともこの期間以外には面接は行わない。また、面接を受ける際は、節度ある行動をとること。